2013 年 9 月 26 日

あんしん高度化ガス機器普及開発研究会

「Siセンサーコンロ」の累積出荷台数が発売から 5 年で 2,000 万台を突破

10 月1日から「2,000万台突破キャンペーン」を実施します

全ての火口にセンサーを搭載し、安全性・利便性に優れたガスコンロ「Ｓｉセンサーコンロ」の累積出荷台数が発売からわずか 5 年で 2,000 万台を突破しました。

「Ｓｉセンサーコンロ」とは、安心(Safety)、便利(Support)、笑顔(Smile)を約束する、賢い(Intelligent)センサーを搭載したコンロで、それぞれの頭文字である「S」と「i」を組み合わせたものです。全ての火口に「調理油過熱防止装置」、「立ち消え安全装置」、「消し忘れ消火機能」といった機能を装備することにより、非常に高い安全性と利便性を実現し、コンロを原因とする火災件数の減少に貢献しています。

あんしん高度化ガス機器普及開発研究会（構成団体：日本ガス体エネルギー普及促進協議会、一般社団法人日本ガス石油機器工業会 等）は、2008 年 4 月以降、国内のガス機器メーカーが製造する全てのガスコンロ※にこれらの機能を標準装備し、普及促進に努めてきました。このたび、2013 年 9 月 25 日時点での累積出荷台数が 2,000 万台を突破いたしました。発売から 5 年で、おおよそ 3 世帯に 1 世帯の割合で普及している計算となります。

累積出荷台数 2,000 万台突破を記念して、一層の普及を促進するため 10 月 1 日（火）から「Ｓｉセンサーコンロ 2,000 万台突破キャンペーン」を実施いたします。キャンペーンキャラクターに人気料理研究家 コウケンテツ氏を起用し、Ｓｉセンサーコンロの機能を活かしたオリジナルレシピを作成いたしました。キャンペーンでは、クイズにお答えいただいた方から抽選でオリジナルレシピに使える食材をプレゼントいたします。

今後も関連業界・団体と連携し、ガス機器の安全性や利便性の向上に取り組むとともに一層の普及促進を図り、ガスのあるスマートな暮らしをサポートしていきます。

＊業務用のガスコンロ、可搬性のある一口コンロは対象外

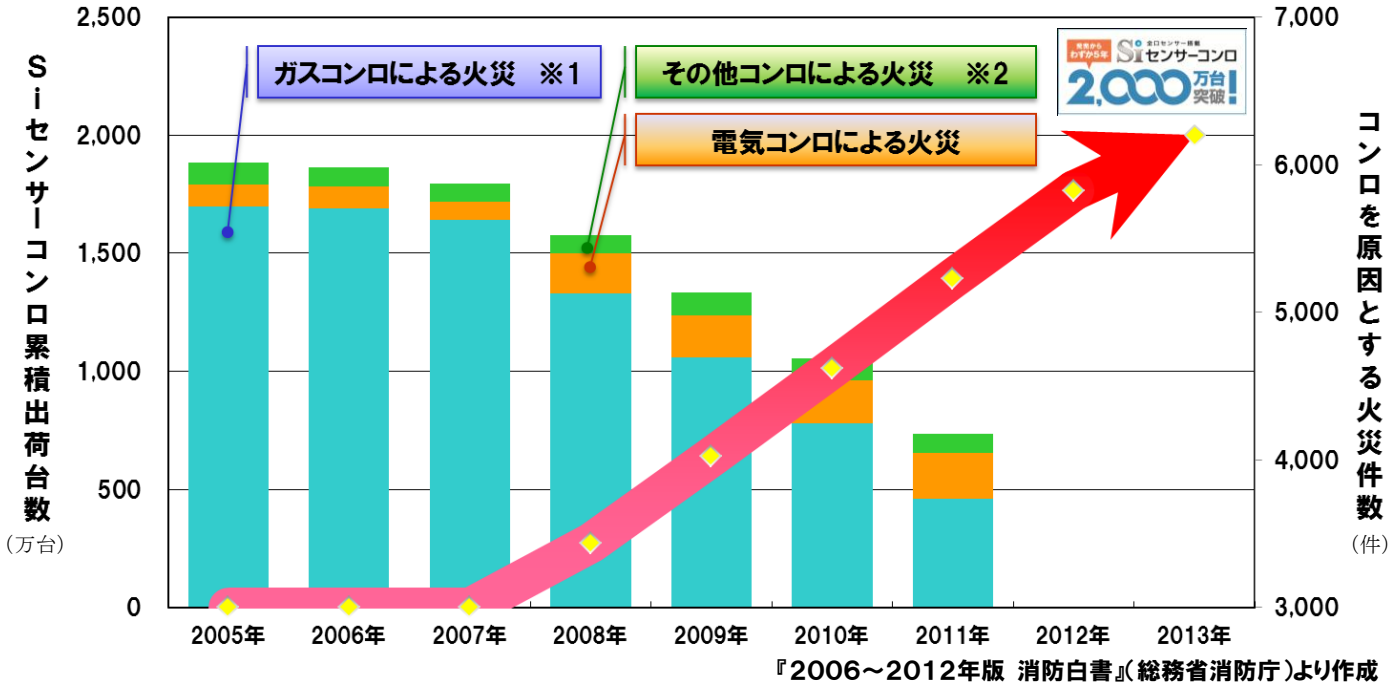
［報道機関のお問い合わせ先］

あんしん高度化ガス機器普及開発研究会

記者会見事務局　一般社団法人日本ガス協会　広報室　黒田、須藤　TEL：03-3502-0112

日本ＬＰガス団体協議会　事務局　岡本　TEL：03-5157-9700

【参考１】Ｓｉセンサーコンロ累積出荷台数とコンロを原因とする火災件数の推移



『2006～2012年版 消防白書』(総務省消防庁)より作成

※１：ガスコンロ（Ｓｉセンサーコンロ含む）　※２：その他コンロ＝石油コンロ、まき、炭、石炭コンロ

2013 年 9 月 25 日付で累積出荷台数〇〇〇〇台となり、2000 万台を突破しました！

【参考２】Ｓｉセンサーコンロが装備する安全機能、便利機能

	名称	機能
安全機能	調理油過熱防止装置	
	立ち消え安全装置	
	消し忘れ消火機能	

【参考３】キャンペーン概要

累積出荷台数２，０００万台突破を記念し、日頃のご愛顧への感謝の気持ちを込め、キャンペーンを実施いたします。

＜キャンペーン名称＞

「Ｓｉセンサーコンロ　２，０００万台突破キャンペーン」

＜キャンペーン実施期間＞

２０１３年１０月１日（火）～２０１３年１２月３１日（火）

＜プレゼントキャンペーン内容＞

クイズ：「発売からわずか５年、『Ｓｉセンサーコンロ』は販売台数〇〇〇〇万台突破！」

〇〇〇〇にあてはまる数字をご記入ください。

抽選で合計１００名様にコウケンテツのスペシャルレシピに使える食材をプレゼントします。

＜キャンペーンＵＲＬ＞（１０月１日からサイトオープン）

http://www.si2000.jp

＜キャンペーンに関するお問い合わせ先＞（１０月１日から受付開始）

電話：0120-688-873 (10:00~17:00)

【参考４】キャンペーンキャラクター

料理研究家　コウケンテツ

大阪府出身。

料理研究家である母・李映林主催の eirin’s kitchen にてアシスタントを経験後、2006 年に独立。

姉・コウ静子も料理研究家である。

韓国料理を中心に、素材の味を生かしたヘルシーなメニューに定評がある。現在は雑誌や本、テレビ、ネットコンテンツ、イベントなど多方面で活躍中。

講演会などでは自身の経験をもとに、家庭での食のあり方、食を通してのコミュニケーションを広げる活動に力を入れている。

【参考５】あんしん高度化ガス機器普及開発研究会の概要

■本研究会の目的

「あんしん高度化ガス機器普及開発研究会」は、2007 年 2 月の設立以来、ガスコンロ（Si センサーコンロ）やガス給湯器、業務用ガス厨房機器などのガス機器をお客さまがより安心してご使用いただけるよう、関係各社・関係団体との連携を行い、あらゆる角度からガス機器の安全性を研究・検討し、更なる安全性の向上を目指しております。

■研究会主要構成メンバー

日本ガス体エネルギー普及促進協議会、（一社）日本ガス石油機器工業会、ガス機器メーカーなど

日本ガス体エネルギー普及促進協議会 （通称：コラボ）	➢ 都市ガスの業界団体である（一社）日本ガス協会、LP ガスの業界団体である日本 LP ガス団体協議会、簡易ガスの業界団体である（一社）日本コミュニティガス協会の３団体で構成 ➢ 会長：広瀬　道明 （東京ガス㈱　代表取締役副社長執行役員）

以上

全口センサー搭載
Siセンサーコンロ

「Siセンサーコンロ」の累積出荷台数
2，000万台突破！

Product Safety
2010
製品安全対策優良企業

発売から わずか5年
全口センサー搭載 Siセンサーコンロ
2,000万台突破!

2013年9月26日

あんしん高度化ガス機器普及開発研究会

発表概要

発売からわずか5年 Si 全口センサー搭載 センサーコンロ 2,000万台突破!

1. はじめに　～本研究会について～

① 構成団体のご紹介
② 2010年度「製品安全対策団体特別賞」受賞

2. Siセンサーコンロ累積販売台数2,000万台突破！

① Siセンサーコンロとは
② Siセンサーコンロの販売状況

3. ガスコンロの安全高度化について

① Siセンサーコンロ化について
② グリル部の安全高度化について

4. コンロを原因とする火災件数の推移

5. さらに安全・安心・便利に

6. 普及拡大に向けた省庁・団体様のご意見

1．はじめに　～本研究会について～

① 構成団体のご紹介

② 2010年度「製品安全対策団体特別賞」受賞

構成団体のご紹介

発売からわずか5年 全口センサー搭載 Siセンサーコンロ 2,000万台突破!

あんしん高度化ガス機器普及開発研究会

目的：ガスコンロやガス給湯器、業務用ガス厨房機器などのガス機器をお客さまがより安心してご使用いただけるよう、関係各社・関係団体との連携を行い、あらゆる角度からガス機器の安全性を研究・検討し、更なる安全性の向上を目指します。

設立：2007年2月

構成：

（一社）日本ガス石油機器工業会	（一社）日本厨房工業会
（一財）日本ガス機器検査協会	日本製パン製菓機会工業会
キッチン・バス工業会	ガス警報器工業会

日本ガス体エネルギー普及促進協議会（通称：コラボ）

目的：ガス体エネルギーの一層の普及促進を図り、生活・文化の安定・向上、産業・地域の振興・発展、環境の改善、安全な社会の実現等に寄与していきます。

設立：2005年10月

構成：

- ＬＰガス　…　日本LPガス団体協議会
- 簡易ガス　…　（一社）日本コミュニティーガス協会
- 都市ガス　…　（一社）日本ガス協会

1．はじめに　～本研究会について～
参考：日本ガス体エネルギー普及促進協議会（コラボ）

今年3月18日開催の記者会見で、都市ガス・LPガス両業界団体による、『暮らしの安心・暮らしの省エネ・暮らしの快適』実現のための連携強化について共同宣言

○安全・安心コンロの普及拡大

○高い省エネ性を実現する家庭用燃料電池の普及拡大

ENE・FARM

○快適性と省エネ性を両立するガス温水床暖房の我慢しない省エネ

○浴室暖房乾燥機による高齢者の浴室でのヒートショック対策

○「ガ、スマート！」プロモーションの全国展開

ガ、スマート!

1. はじめに　～本研究会について～

2010年度「製品安全対策団体特別賞」受賞

発売から わずか5年 全口センサー搭載 Siセンサーコンロ 2,000万台突破!

News Release　経済産業省

平成２２年１１月８日

平成２２年度「第４回　製品安全対策優良企業表彰」

受賞企業の発表

～製品安全に対して積極的に取り組む企業を表彰します！～

製品安全に積極的に取り組む企業を表彰する、平成２２年度「第４回　製品安全対策優良企業表彰」の受賞企業を発表します。

本制度は、民間企業の製品安全に対する積極的な取組を促進し、社会全体として製品安全の価値を定着させることを目的として、平成１９年度より実施しています。

惜しくも受賞とならなかった企業も含め、様々な製品安全への優れた取組を審査した結果、本年度の経済産業大臣賞として、（１）大企業製造・輸入事業者部門　ＹＫＫ　ＡＰ株式会社、（２）大企業小売販売事業者部門　上新電機株式会社、（３）中小企業製造・輸入事業者部門　株式会社相田合同工場、（４）中小企業小売販売事業者部門　奈良日化サービス株式会社が、それぞれ選ばれました。

受賞企業の表彰式等は、製品安全総点検週間の行事である、製品安全総点検セミナー（１１月１５日（月）１３時から）にて行われます。

１　概要

（１）目的

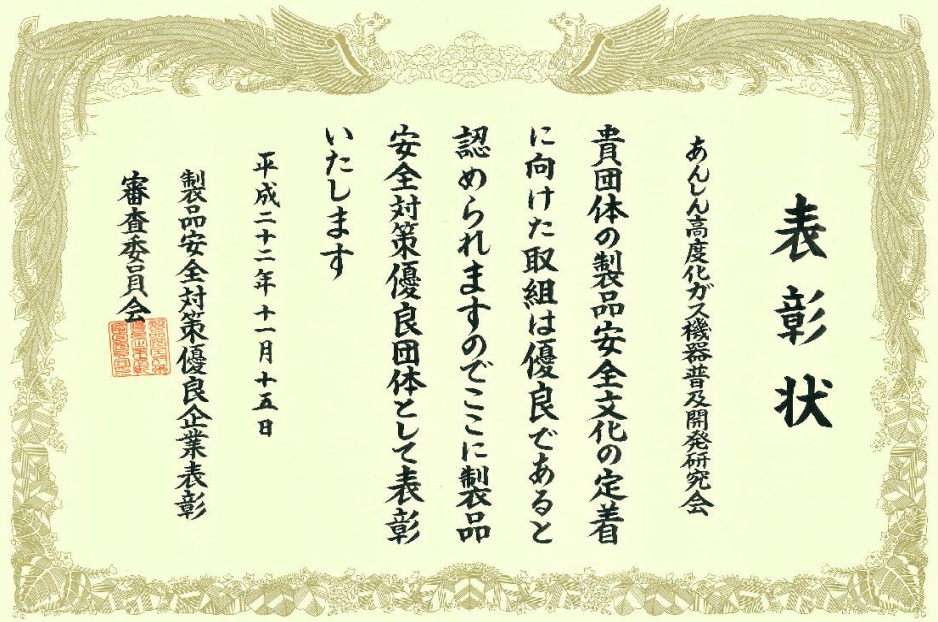
経済産業省では、製品安全を事業活動や消費生活における重要な価値とする「製品安全文化」の定着を図り、製品安全が持続的に向上するような安全・安心な社会の構築に資することを目的として、製品安全に対して積極的に取り組む企業を表彰する制度を平成１９年度より開始しました。

また、今年度は新たに「団体特別賞」が創設されました。「団体特別賞」は、製品安全の分野に関する活動を通じて、社会の製品安全文化の定着に寄与している団体を表彰するものです。

本年度も５月より応募企業・団体の募集を開始し、審査委員会による審査の結果、受賞企業・団体が決定しました。

Product Safety 2010 製品安全対策優良企業

製品安全対策優良企業ロゴマーク



【受賞のポイント】

ガス機器の安全性の研究・検討

ガス給湯器、ガスコンロなどのガス機器を消費者が安全に使用できるよう、製造事業者だけではなく、ガス事業者、施工業者及び消費者団体等、業種横断的な連携を行い、あらゆる角度からガス機器の安全機能の高度化について研究・推進している。

正しい使い方、点検、買替え促進等に関する広報活動

ガス機器の安全な正しい使用方法等の周知活動として、地方自治体、消防等と協力してパンフレットを作成、配布。積極的に広報活動を実施している。

2. Siセンサーコンロ累積販売台数2,000万台突破！

① Siセンサーコンロとは

② Siセンサーコンロの販売状況

2. Siセンサーコンロ累積販売台数2,000万台突破！

①Siセンサーコンロとは

全口センサー搭載 Siセンサーコンロ は**3つの「S」と「intelligent」とともに**

炎の料理を愛するすべての人に、もっと安心して、もっと美味しく、もっと笑顔で料理を楽しんでいただきたい。そんな想いをこめてつくられたのが、「センサー」を全口に搭載した「Siセンサーコンロ」です。「Siセンサーコンロ」は、みなさまに、**安心（Safety）、便利（Support）、笑顔（Smile）**を約束します。

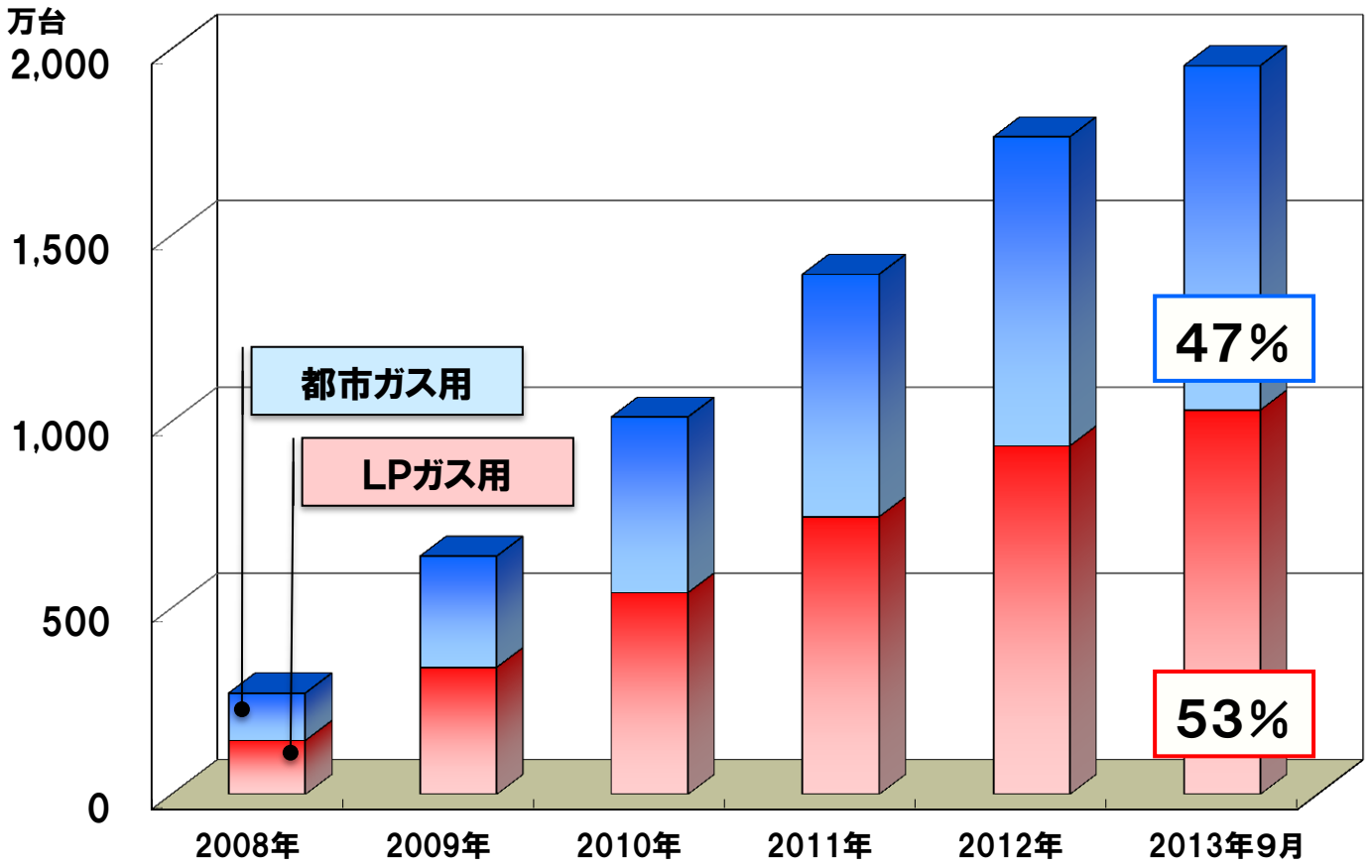
「Siセンサーコンロ」は、「安全性」、「調理性」、「省エネ性」に優れた、進化したスマートなコンロです。

2. Siセンサーコンロ累積販売台数2,000万台突破！

②Siセンサーコンロの販売状況

発売からわずか5年 全口センサー搭載 Siセンサーコンロ 2,000万台突破！

Siセンサーコンロの累積出荷台数



Siセンサーコンロは、発売からわずか5年で累積販売台数2，000万台を突破！
全国世帯数約5，600万世帯に対し、想定普及率が30％を突破！

※総務省 住民基本台帳（平成25年3月末現在）に基づく想定

3. ガスコンロの安全高度化について

① Siセンサーコンロ化について

② グリル部の安全高度化について

3. ガスコンロの安全高度化について

①Siセンサーコンロ化について

発売からわずか5年 全口センサー搭載 Siセンサーコンロ 2,000万台突破!

ガスコンロを原因とする火災撲滅のために、2008年4月以降の製造分について、Siセンサーコンロの標準化を宣言、2008年10月にはSiセンサーコンロが法制化されました。

Siセンサーコンロに標準搭載

1 法令で義務化された装置

- ○「調理油(天ぷら油)過熱防止装置」
- ○「立ち消え安全装置」

2 業界自主基準で搭載する安全機能

- ○「コンロ・グリル消し忘れ消火機能」

3 Siセンサーコンロ化により実現した安全機能

- ○「焦げ付き消火機能」
- ○「鍋なし検知機能」
- ○「感震機能」

4 Siセンサーコンロ化により実現した便利機能

- ○「油温度調節機能」
- ○「自動炊飯機能」
- ○「湯沸かし機能」

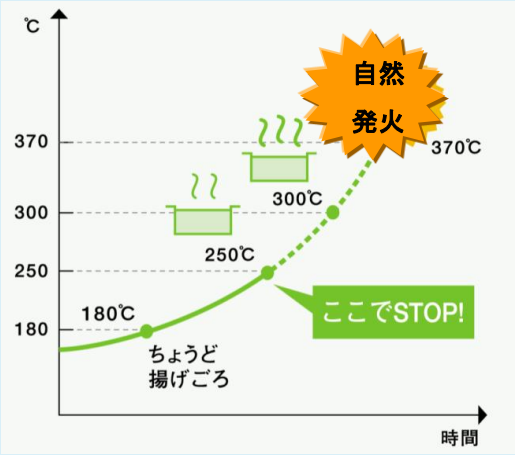
3. ガスコンロの安全高度化について
①Siセンサーコンロ化について

発売から わずか5年 Si 全口センサー搭載 センサーコンロ 2,000万台突破!

1 法令で設置が義務化された装置

調理油(天ぷら油)過熱防止装置

加熱中の天ぷら油は熱源に関係なく約370度で自然発火します。これを防止するため、油の温度が**約250度になると、自動消火。**



立ち消え安全装置

風や煮こぼれなどで**火が消えてしまった時に、ガスを自動閉止。**

2 業界自主基準で搭載する機能

コンロ・グリル消し忘れ消火機能

消し忘れによる火災を防止するため、**点火後一定時間経過後※ 自動消火。**

※コンロ…約1～2時間
グリル…約15分

①Siセンサーコンロ化について

発売からわずか5年 全口センサー搭載 Siセンサーコンロ 2,000万台突破!

3 Siセンサーコンロ化により実現した安全機能

※ 一部のSiセンサーコンロに装備

焦げ付き消火機能

鍋底が焦付き始めたら自動で消火。空焚きを防止します。

感震機能

震度4程度の揺れを感知すると、機器本体が自動的に消火します。

鍋なし検知機能

鍋がないと点火しません。また、点火時に鍋を外すと自動で小火にします。着衣への引火の心配もご無用です。

①Siセンサーコンロ化について

発売からわずか5年 全口センサー搭載 Siセンサーコンロ 2,000万台突破!

4 Siセンサーコンロ化により実現した便利機能

※ 一部のSiセンサーコンロに装備

油温度調節機能

揚げ物が適温になるまで加熱後、**自動的に強火と弱火を繰り返して適温を保ちます。** また、この機能火加減が難しい焼き物調理も、焦げ付かずにおいしく仕上がります。

餃子、ステーキ、ホットケーキにも！

自動炊飯機能

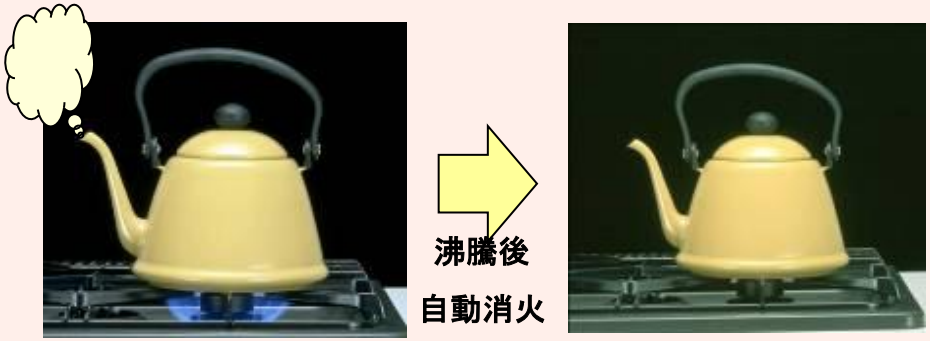
火加減を自動調節し、炊飯します。

（別売の炊飯専用鍋をお使いいただくと、より上手に炊飯できます）

湯沸し機能

お湯が沸いたら**自動的に消火します。**

（一定時間保温したあと、自動消火するタイプもあります）



②グリル部の安全高度化について

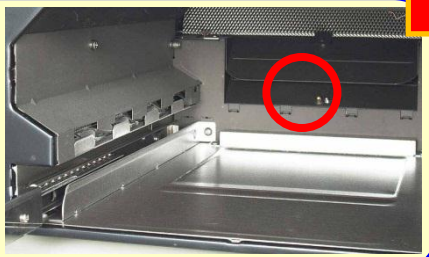
発売からわずか5年 全口センサー搭載 Siセンサーコンロ 2,000万台突破!

グリル安全高度化の歴史と業界標準化の動き

消し忘れ消火機能（1990年初搭載）
万一グリルの火を消し忘れても、一定時間で自動消火。

炎あふれ防止機能（1998年初搭載）
万一グリル内の魚などに引火した場合でも、排気口から炎が出ることを抑制、火災を未然に防止。

過熱防止機能（2003年初搭載）
庫内のセンサーが庫内温度をチェック。異常な温度上昇を検知し、自動消火。



2008年4月 業界標準化！

2012年11月 業界標準化！

炎あふれ防止機能
過熱防止機能
いずれかの搭載を
自主基準化

その他の取り組み～お手いれ性の向上

グリル下火カバー
2004年

グリル内に飛散する油から、左右の下火バーナーを保護。

分割焼き網
2010年

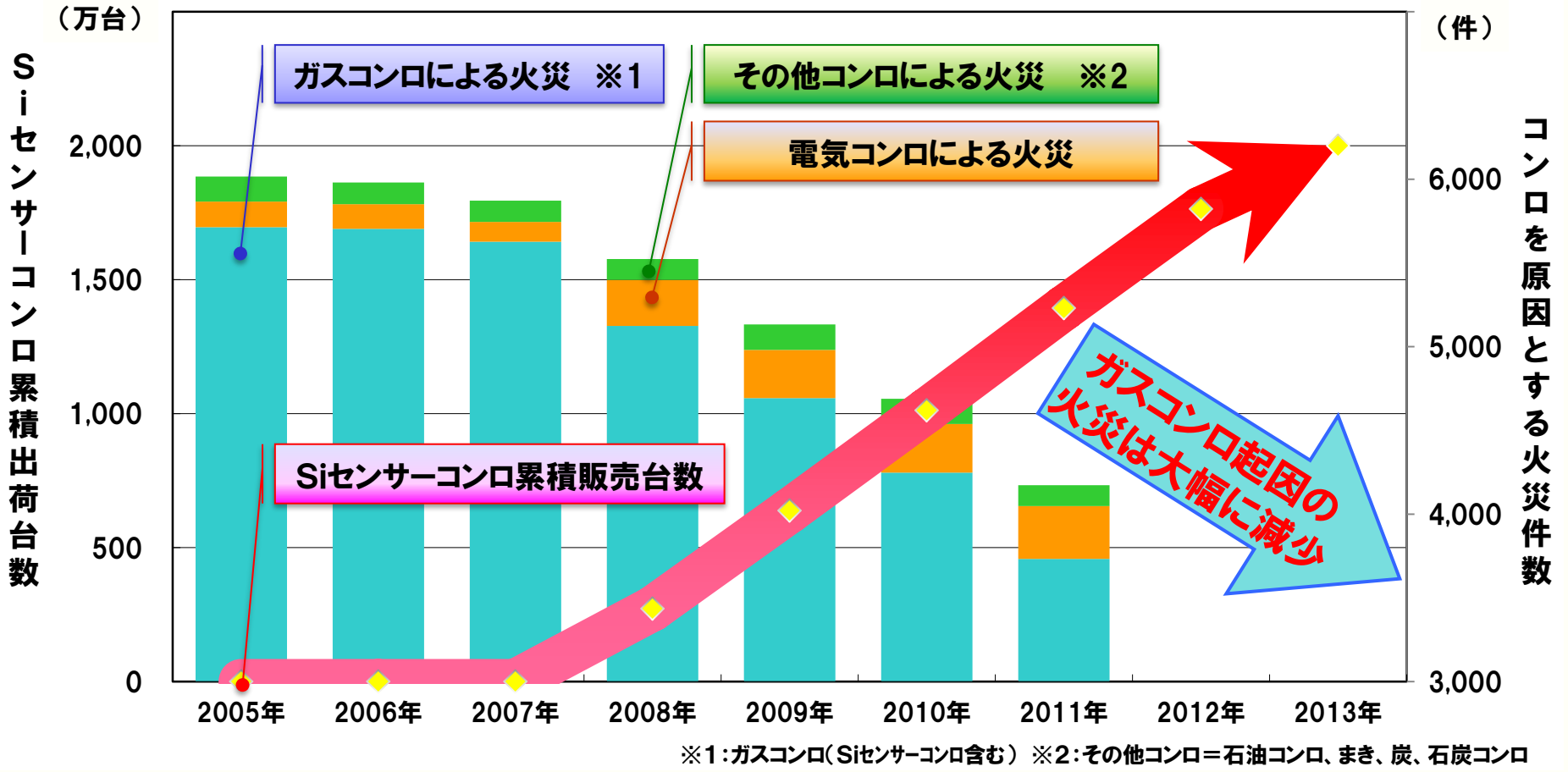
清掃性向上により、グリル内に残る汚れへの引火を防止。

4. コンロを原因とする火災件数の推移

4. コンロを原因とする火災件数の推移

発売からわずか5年 全口センサー搭載 Siセンサーコンロ 2,000万台突破!

Siセンサーコンロの累積出荷台数とコンロを原因とする火災件数



※1：ガスコンロ（Siセンサーコンロ含む）　※2：その他コンロ＝石油コンロ、まき、炭、石炭コンロ

発売開始の2008年以降、コンロを原因とする火災件数は年々減少。

『2006～2012年版 消防白書』（総務省消防庁）より作成

5. さらに安全・安心・便利に

① 調理をもっと多彩に、簡単にサポート！

② 操作をもっとわかりやすくサポート！

③ ガラストップコンロの清掃が一段と簡単に！

④ グリルもより安全・安心・便利に！

5. さらに安全・安心・便利に

①調理をもっと多彩に、簡単にサポート！

発売からわずか5年 全口センサー搭載 Siセンサーコンロ 2,000万台突破!

自動で調理する多彩なグリル料理

「アラカルトメニュー」

自動調理メニューをさらに拡充
火力も時間も完全おまかせ
簡単に多彩な料理を
お楽しみいただけます

吹きこぼれを防ぎ自動で麺を茹でる

「麺ゆで機能」

吹きこぼれないように
火力を自動制御
設定時間で自動停止します

5. さらに安全・安心・便利に

②操作をもっとわかりやすくサポート！

発売からわずか5年 全口センサー搭載 Siセンサーコンロ 2,000万台突破！

取扱説明書のような表現を実現

「天面液晶表示」

焼網に置く位置や調理する
内容を画面上で表現しています

ボタンが光って次の操作をガイドする

「光る操作ボタン」

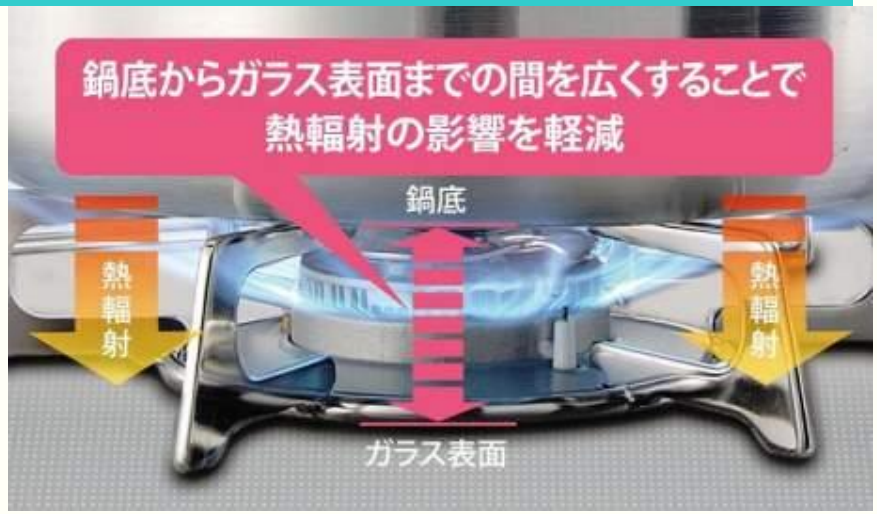
機能ボタンを押すと、タイマー設定
など次の操作をボタンが点滅して
お知らせしてくれます

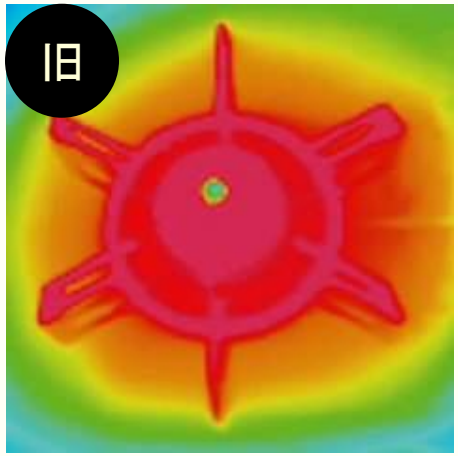
5. さらに安全・安心・便利に

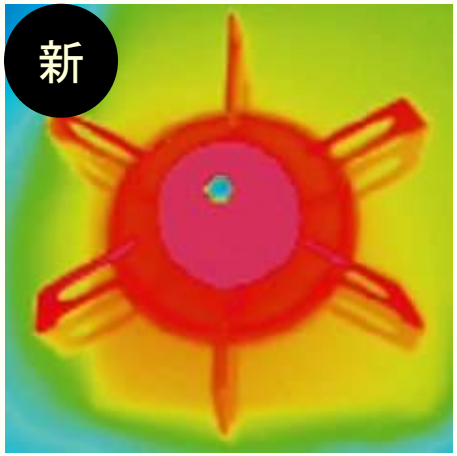
③ガラストップコンロの清掃が一段と簡単に！

発売からわずか5年 Si 全口センサー搭載 センサーコンロ 2,000万台突破!

ヒートオフガラストップ







ヒートオフガラストップは、
バーナー周りの熱を分散・放熱させ
汚れが焦げ付く温度まで
ガラス表面温度が上がりません

5. さらに安全・安心・便利に

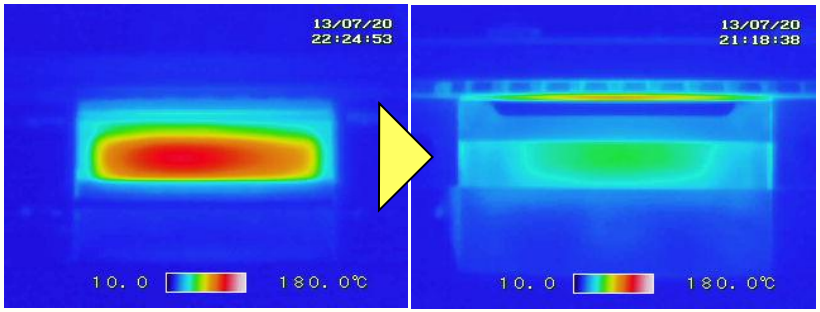
④グリルもより安全・安心・便利に！

発売からわずか5年 全口センサー搭載 センサーコンロ 2,000万台突破！

安心らくグリル

グリル扉のガラス部分を3層構造に！

従来商品と新商品のグリル空焼き
9分後のサーモグラフィー比較図



約135℃→約65℃と、約48%低減！

・万が一小さなお子さまがふれてしまっても火傷の危険を低減！

・汚れの焼き付きを抑える効果も！

※室温常温下でさんま4匹を1回焼いた場合の比較

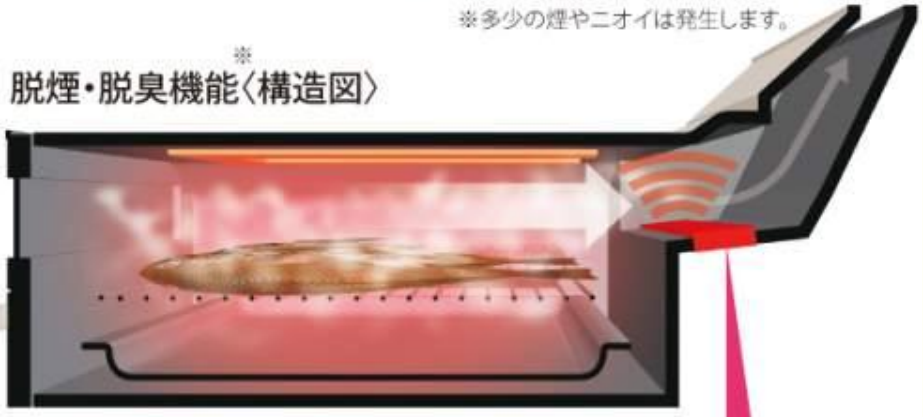
スモークオフグリル

煙を81%カット、ニオイを99%カット！

新構造の脱煙・脱臭機能※が
煙やニオイを最小限に抑えます。

※多少の煙やニオイは発生します。

脱煙・脱臭機能※〈構造図〉



新構造 専用バーナーによって後方のダクトを通る煙やニオイを焼き切ります。

6. 普及拡大に向けた省庁・団体様のご意見

6. 普及拡大に向けた省庁・団体様のご意見

総務省 消防庁 予防課　課長
米澤　健　様

「ガスコンロ」による火災の件数は年々減少しており、平成24年中は約3，500件でSiセンサーコンロの導入前と比べると約3割減となっております。ガスコンロ火災の原因の多くは「消し忘れ」によるもので、火災件数の減少には、Siセンサーコンロの普及等の取組みによるところが大きいと考えております。

消防庁としましても住宅用火災警報器の普及をはじめとした各種施策に取組んでおりますが、「あんしん高度化ガス機器普及開発研究会」様に所属する団体・企業様におかれても、引き続きSiセンサーコンロの普及に努めていただくことにより、住宅火災が減少することを期待しております。

6. 普及拡大に向けた省庁・団体様のご意見

経済産業省 商務流通保安グループ
製品安全課 課長　　岡部 忠久様

今日、消費者の安全・安心志向はますます高まっており、社会的にも製品の安全確保の重要性が広く認識されるようになりました。
ガスコンロにつきましては、ガスコンロを原因とする火災を低減するため、2008年に調理油過熱防止装置などの安全装置の搭載を義務づけるなど法規制化を図ったところです。
このような取り組みの中、今回、Siセンサーコンロの出荷が2000万台を達成したことについては、大変嬉しく感じております。より多くの家庭にSiセンサーコンロが普及するように、今後ともその普及に努めていただくよう期待しております。

6. 普及拡大に向けた省庁・団体様のご意見

主婦連合会　参与

兵頭 美代子 様

Siセンサーコンロをはじめ、立ち消え安全機能などの安全機能がついたガス機器はたくさん開発されていますが、それでもまだ事故が起きているということは、安全機能がついていない古い機器を使い続けている方がまだまだいらっしゃるからではないかと思います。

最新のガス機器は、安全性に加えて、油温度調節機能など、とても便利になっています。既に2，000万台を突破したことを機会に、「便利さ」についても、より多くの方に知っていただきたく、Siセンサーコンロの更なる普及に弾みをかけてください。

以　上